

臨床薬学総合実習

[実習] 第2～4学年 選択 4単位

《担当者名》教授 / 小林 道也 教授 / 平野 剛 教授 / 柴山 良彦

【概要】

医療機関において専門医・専門薬剤師の指導により臨床研究を展開し、高い専門性と臨床能力を有する専門薬剤師の養成を目指す。

- ＜概要＞
- ・実施期間：原則として5ヵ月間とする。
 - ・実施機関：研究テーマとの関連で適切な医療機関を選定。
 - ・実施時期：研究計画及び計画の進捗状況を勘案のうえ実施する医療機関との調整により設定。

【学修目標】

- ・薬物療法における問題点について、専門医療スタッフと討議できる。
- ・薬物療法における問題点を、共同研究によって解決していくための方法や対応を提案できる。
- ・共同研究によって得られた成果を情報として広く発信できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1 ～ 60	医療現場における総合実習	・薬物療法において医療現場が遭遇する種々の問題点を抽出し、医師や専門薬剤師と共同研究を展開することで、その解決法を見出す。 ・得られた成果について、学会発表や論文投稿を自ら実践する。	小林 道也 平野 剛 柴山 良彦 提携病院指導医 提携病院専門薬剤師

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

研究報告100%

【教科書】

特に指定しない。

【参考書】

特に指定しない。

【学修の準備】

研究の対象となる医薬品の作用機序や副作用、体内動態などについて、事前に把握しておくこと。